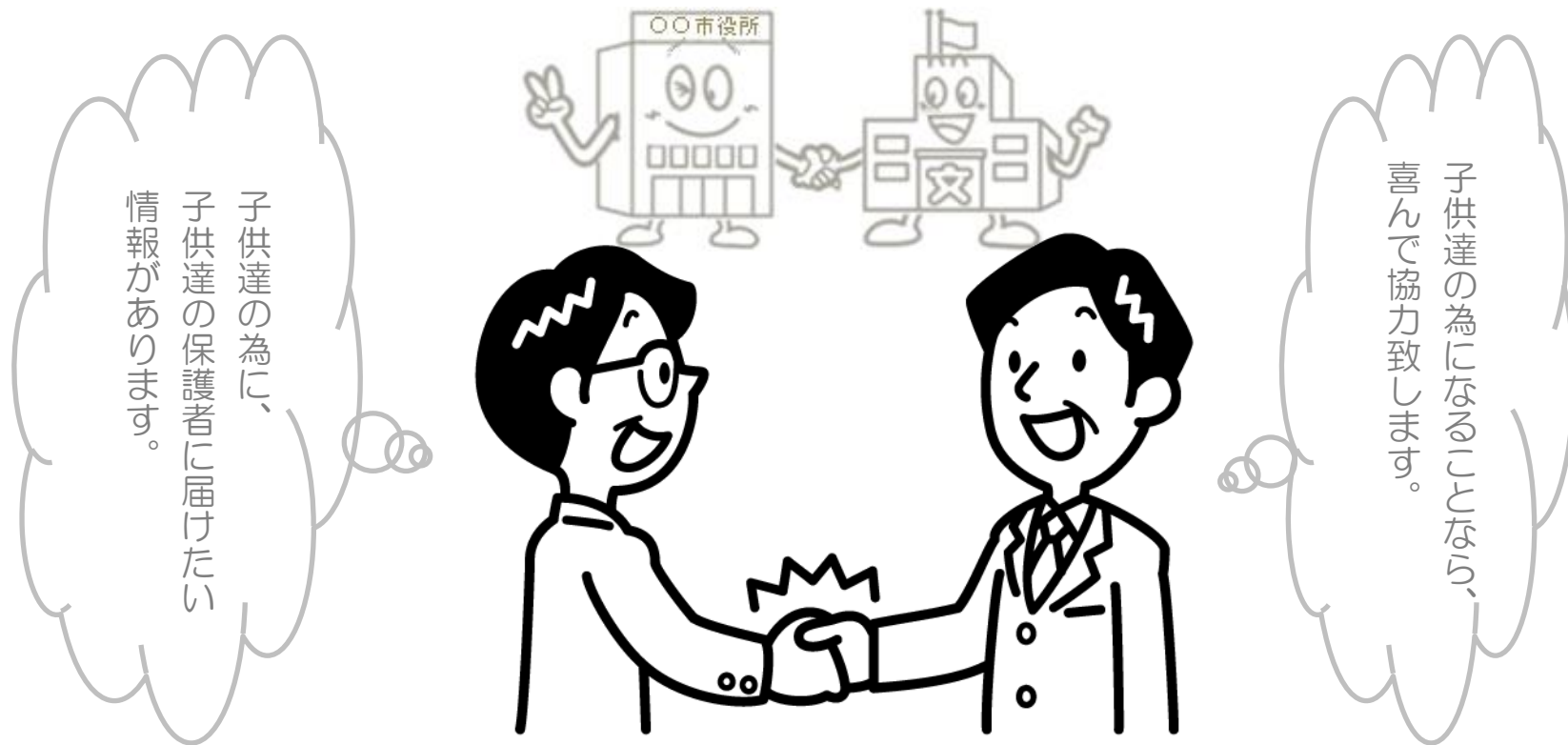


「連結」機能の操作説明

Ver.1.00



田んぼの目メールセンター



※この説明書は、一斉メール緊急連絡網『田んぼの目』説明書を既に読んでいることを前提とします。



田んぼの目は、他の団体との連結が可能！ 2p
2ページの例図の仕組みをイメージ説明 3p
3ページイメージは、実際の「ML情報」では？ 4p

「連結」機能の使用開始の設定 7p

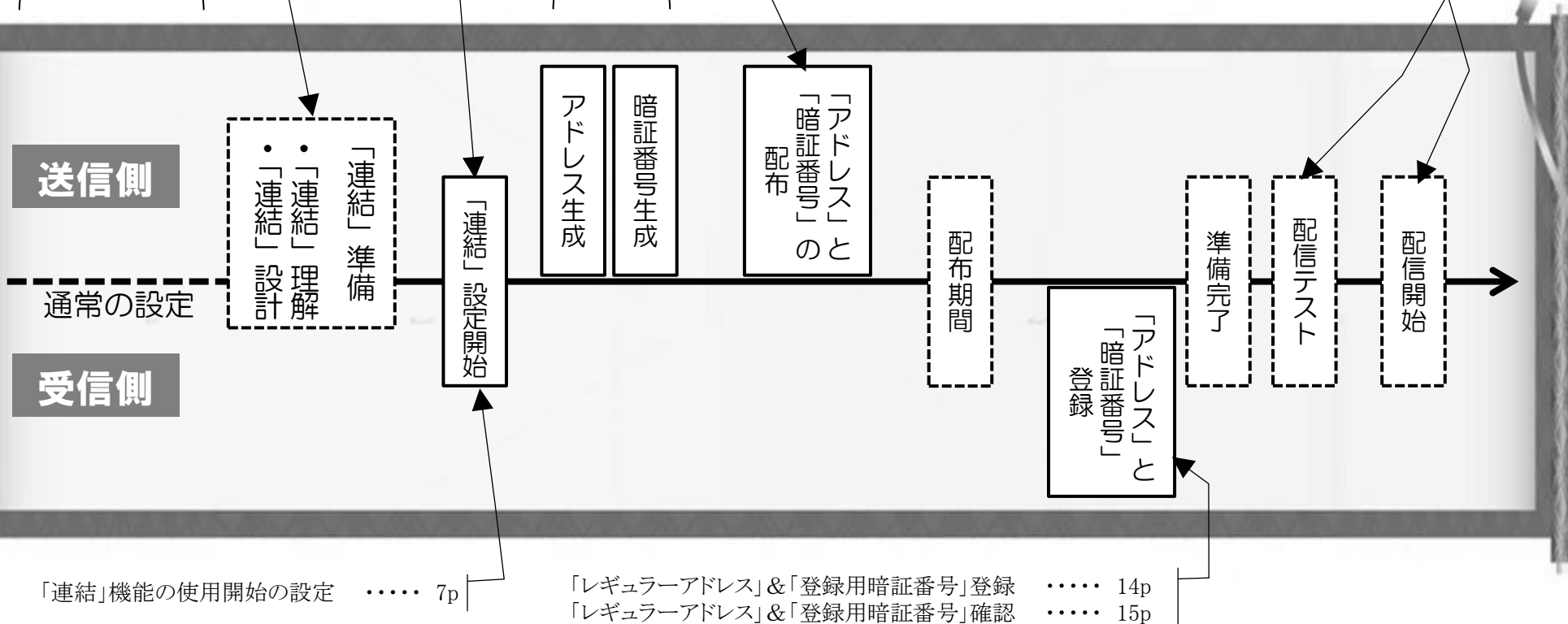
「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」発行 8p
「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」確認 9p

「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」告知 11p
“受信側”への告知例 12p

3ページのイメージ説明の場合の“配信” 17p

「連結」による最大効果！ 19p
留意点！ 20p

※通常設定については、
田んぼの目「説明書」を
ご覧ください。



「連結」機能の使用開始の設定 7p

「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」登録 14p
「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」確認 15p

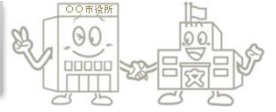
第一章



「連結」機能の概要

1-1.

田んぼの目は、他の団体との連結が可能！



それぞれの団体でご使用の田んぼの目同士をリンクさせ、他の団体登録者への配信を可能とする仕組みです。

例えば、こんなことも...

今度の1歳児検診無償化の件、知らない保護者が多いようです。各園の1歳児組を対象に連絡して下さい。

〇〇市こども課

ハイ！
直ぐにメールします！

〇〇市こども課
田んぼの目一斉メール

各園毎の田んぼの目一斉メール



緊急時

ゆり組

ばら組

差出人 ***-chl@scho
宛先 uri@xxxx.net
URI #347 お知らせ
《1歳児父母の皆様へ》
▼▼▼▼▼▼▼▼

今年度より、本市では「1歳児検診」が無償となりました。無償にはお手続きが必要です。詳しくは、当市HPまたは広報誌15頁をご覧ください。

〇〇市こども課より
▲▲▲▲▲▲▲▲

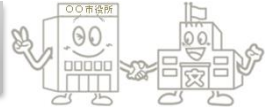
差出人 ***-chl@scho
宛先 bara@xxxx.net
BARA #347 お知らせ
《2歳児父母の皆様へ》
▼▼▼▼▼▼▼▼

今年度より、本市では3歳児育児手当が支給されることになりました。詳しくは、当市HPまたは広報誌26頁をご覧ください。

〇〇市こども課より
▲▲▲▲▲▲▲▲
田んぼの目一斉メール

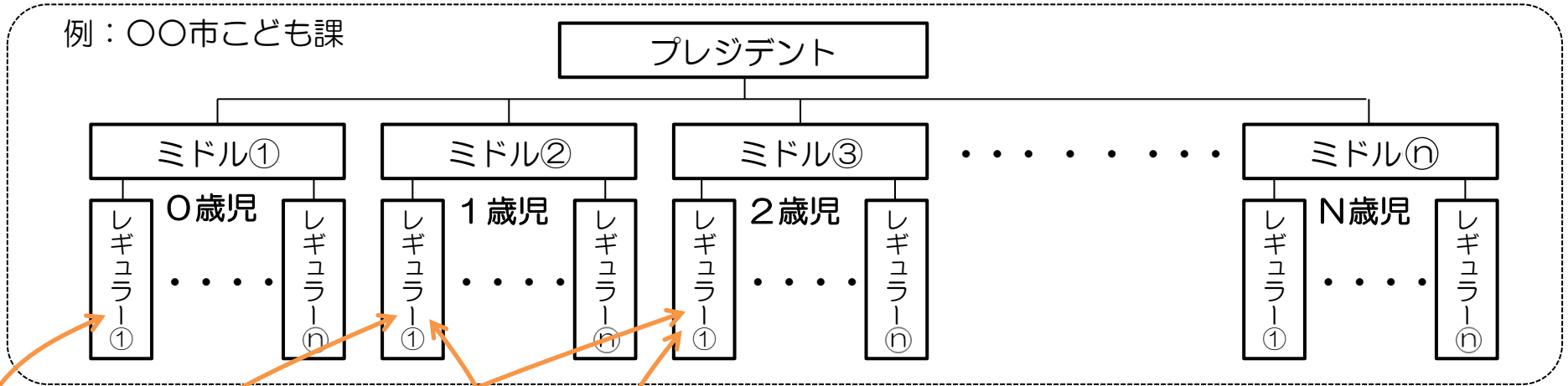
1-2.

2ページの例図の仕組みをイメージ説明

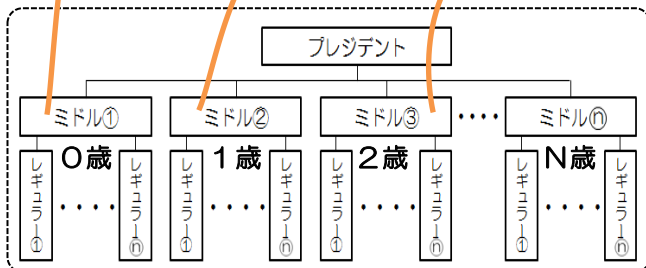


それぞれの団体の『田んぼの目一斉メールシステム』上の連結箇所のイメージ！

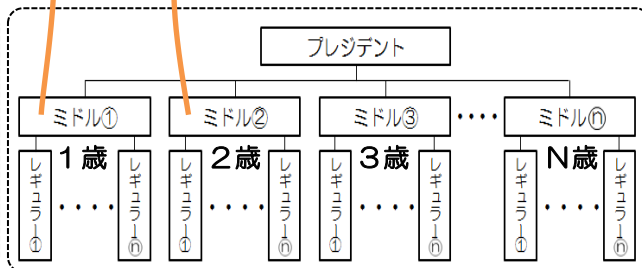
例：〇〇市こども課



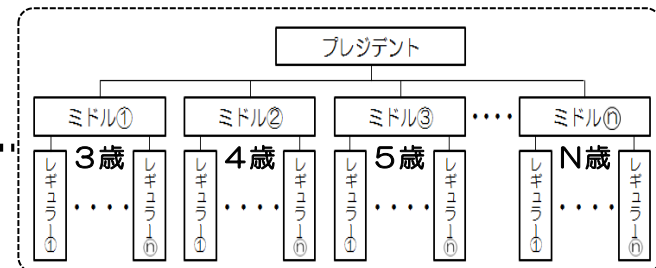
← この線は「B保育園の2歳児用ミドルアドレスを、〇〇市こども課の2歳児用レギュラーアドレス①に参加させます。」と説明している線です。（他の線もそれぞれ・・・・・・・・・・・・・・・・）



例：A保育園



例：B保育園

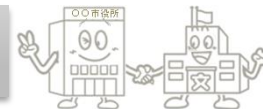


例：N保育園

※プレジデント：プレジデントアドレス ミドル：ミドルアドレス レギュラー：レギュラーアドレス

1-3.

3ページイメージを実際の「ML情報」では？



それぞれの団体の実際の『田んぼの目一斉メールシステム』上では次のようになります。

例：〇〇市こども課

R レギュラーアドレス情報		レギュラーアドレス追加
レギュラーアドレス	oooooooo@school.isseimail.net	
管理用タイトル	〇〇市2歳児連絡用	
件名タグ	000000000	編集
本文ヘッダ	《2歳児父母の皆さんへ》 ▼▼▼▼▼	編集
本文フッタ	▲▲▲▲▲ 田んぼの目一斉メール http://npo.isseimail.net/info/	
参加者	参加者リスト表示	
登録方法	登録方法を確認	
連結 (IMA) 登録	○可能 (連結設定が行われています) 登録用暗証番号「123456」	編集

レギュラーアドレスは、登録者 (登録メールアドレス) のみ送信可能です。 このレギュラーアドレスを削除

2歳児用レギュラーアドレス

例：B保育園

M ミドルアドレス情報		
ミドルアドレス	xxxxxxxx@school.isseimail.net	
件名タグ	XXXXX	編集
本文ヘッダ	《2歳児ばら組》 ▼▼▼▼▼	編集
本文フッタ	▲▲▲▲▲ 田んぼの目一斉メール http://npo.isseimail.net/info/	
発信許可者1	oooooooo@school.isseimail.net	IMA 削除
発信許可者2		登録 IMA
発信許可者3		登録 IMA

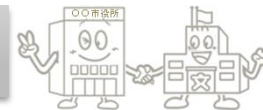
※注意事項
・ ミドルアドレスに参加者登録はできません。

このミドルアドレスを削除

このグループのみに配信

2歳児用ミドルアドレス

B保育園は、〇〇市こども課から教えられたレギュラーアドレスを、B保育園の2歳児用ミドルアドレスに登録するだけです。



「連結」とは、他団体登録者へのメール配信を可能とする仕組みのことです。

「連結」機能とは？

連結提携を結んだ“送信側”団体から告知されたレギュラーアドレスを、自団体（受信側）のミドルアドレス（またはプレジデントアドレス）に「登録するだけ！」という操作で“送信側”と“受信側”を連結してし、他団体登録者へのメール配信を可能とする仕組みのことです。



第二章



「連結」機能の設定操作

2-1.

【重要】「連結」機能の使用開始の設定

送信側
受信側

先ず初めに“送信側”も“受信側”も、「連結」機能の使用開始時には必ず行います。

登録情報

パスワード	<input type="text" value="パスワード変更"/>
プレジデントネーム	master
プレジデントアドレス	master@isseimail-dev.webmasteris.me
無負担期間中	
PTA会員数	25人 <input type="button" value="編集"/>
PTA会員数最終更新日	2016/02/26
学校名	テスト市教育委員会 <input type="button" value="編集"/>
学校住所	テスト県テスト市テスト999 <input type="button" value="編集"/>
代表者様名	テスト太郎 <input type="button" value="編集"/>
学校電話番号	03-5674-7777 <input type="button" value="編集"/>
学校連絡用メール	shoji@satoke.net <input type="button" value="編集"/>
ご担当者様名	佐藤昭治 <input type="button" value="編集"/>
ご担当者様電話番号	03-5674-7777 <input type="button" value="編集"/>
ご担当者様メール	shoji@satoke.net <input type="button" value="編集"/>
「連結」機能	使用しない <input type="button" value="編集"/>

・この設定は、田んぼの目使用団体の情報発信者側と情報受信者側の両団体が、互いの「連結」機能を使用する場合のみ必要となります。

「連結」機能 - Internet Explorer

http://isseir

「連結」機能

- 他の団体との田んぼの目一斉メール連結機能（IMA登録機能）を使用する場合は、「使用する」に切り替えてください。

《この設定は非常に重要な設定項です。関連団体の承認及び準備が必要です》

設定または設定変更の場合は、下記事項を必ずお読み、実行してください。

[1-1] 「使用しない」 ⇒ 「使用する（発信側）」
※対応レギュラーアドレスの「連結（IMA）登録」項の設定が必要です。

[1-2] 「使用しない」 ⇒ 「使用する（受信側）」
※対応ミドルアドレスまたはプレジデントアドレスの「発信許可者」項の設定が必要です。

使用しない

② クリック！

自団体が、どちら側かに合せ「使用する」を選択します。

③ クリック！

2-2.

「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」発行

送信側
受信側

“発信側”は、「レギュラーアドレス」と「登録用暗証番号」を発行します。

※レギュラーアドレスの設定は、一斉メール緊急連絡網『田んぼの目』説明書をご参照ください。

例：〇〇市こども課 [送信側]

R レギュラーアドレス情報		レギュラーアドレス追加
レギュラーアドレス	oooooooo@school.isseimail.net	
管理用タイトル	〇〇市2歳児連絡用	
件名タグ	0000000000	編集
本文ヘッダ	《2歳児父母の皆さんへ》 ▼▼▼▼▼▼	編集
本文フッタ	▲▲▲▲▲▲ 田んぼの目一斉メール http://npo.isseimail.net/info/	
参加者	参加者リスト表示	
登録方法	登録方法を確認	
連結 (IMA) 登録	x不可 (連結のための設定が行われていません)	編集

レギュラーアドレスは、登録者 (登録メールアドレス) のみ送信可能です。 このレギュラーアドレスを削除

IMA登録許可設定 - Internet Explorer
http://isseimail-

IMA登録許可設定

- IMA登録を許可する場合は、以下に登録用の暗証番号を設定してください。許可を取り消す場合は、暗証番号を削除してください。
- 6桁～11桁の半角数字のみ利用可。

←入力! ②

更新

↑ ③ クリック!

注意書きをよく読み、
任意の「6桁～11桁の半角の数字」
を入力して下さい。

↑ ① クリック!

2-3.

「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」確認

送信側
受信側

前頁にてご登録頂きました登録用暗証番号が入力されたものかどうかをご確認下さい。

例：〇〇市こども課 [送信側]

R レギュラーアドレス情報		レギュラーアドレス追加
レギュラーアドレス	oooooooo@school.isseimail.net	
管理用タイトル	〇〇市2歳児連絡用	
件名タグ	0000000000	編集
本文ヘッダ	≪2歳児父母の皆さんへ≫ ▼▼▼▼▼▼	編集
本文フッタ	▲▲▲▲▲▲ 田んぼの目一斉メール http://npo.isseimail.net/info/	
参加者	参加者リスト表示	
登録方法	登録方法を確認	
連結 (IMA) 登録	○可能 (連結設定が行われています) 登録用暗証番号「123456」	編集

レギュラーアドレスは、登録者 (登録メールアドレス) のみ送信可能です。 このレギュラーアドレスを削除

設定が完了しますと、
ご登録頂きました“登録用暗証番号”
がここに表示され、正式に発行 (有効)
されます。

8頁～10頁は「2歳児連絡用」を例として説明しましたが、他のグループは必要に応じて設定して下さい。

他に、
0歳児連絡網
1歳児連絡網
が欲しいね！

必要なミドルアドレス、レギュラーアドレスは、
無制限に生成することができます。



その場合は、
8～10ページを
繰り返せばOK！



2-5.

「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」告知

送信側
受信側

ここで生成されたレギュラーアドレスに受信側のプレジデントまたはミドルアドレスが登録されます。

例：〇〇市こども課 [送信側]

R レギュラーアドレス情報		レギュラーアドレス追加
レギュラーアドレス	oooooooo@school.isseimail.net	
管理用タイトル	〇〇市2歳児連絡用	
件名タグ	000000000	編集
本文ヘッダ	《2歳児父母の皆さんへ》 ▼▼▼▼▼	編集
本文フッタ	▲▲▲▲▲ 田んぼの目一斉メール http://npo.isseimail.net/info/	
参加者	参加者リスト表示	
登録方法	登録方法を確認	
連結 (IMA) 登録	○可能 (連結設定が行われています) 登録用暗証番号「123456」	編集

レギュラーアドレスは、登録者 (登録メールアドレス) のみ送信可能です。 このレギュラーアドレスを削除

このレギュラーアドレスと、
(oooooooo@school.isseimail.net)

+

この登録用暗証番号を、
(123456)

||

セットにして受信側へ
告知します。

“受信側”への告知は、「IDやパスワード」と同じ取り扱いにしてください。

例：

一覧にして渡すと
分かり易いね。
また、この2つは、
IDやパスワードと同じ
ように重要です。
取り扱いには十分
注意して下さいね！



〇〇市こども課 & 保育園
田んぼの目連結システム
設定表

【0歳児用ミドルアドレスへの設定】

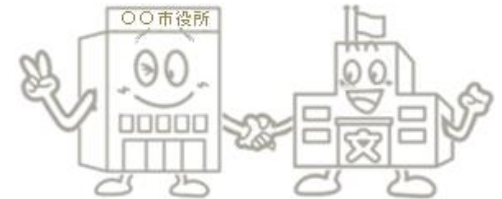
《レギュラーアドレス》
ooooo000@school.isseimail.net
《登録用暗証番号》
123456

【1歳児用ミドルアドレスへの設定】

《レギュラーアドレス》
ooooo00x@school.isseimail.net
《登録用暗証番号》
123456

【2歳児用ミドルアドレスへの設定】

《レギュラーアドレス》
ooooo00xx@school.isseimail.net
《登録用暗証番号》
123456



先ずこの説明書の7ページの設定を行って下さい。

いいえ！
これなら直ぐにできます！



田んぼの目の連結、
設定表頂きましたよ。
時間かかりそうですか？



2-8.

「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」登録

送信側
受信側

送信側から告知された「レギュラーアドレス」 & 「登録用暗証番号」を、空いている「発信許可者」欄へ！

例：B保育園 [受信側]

※下図事例は、ミドルアドレスの場合です。用途に応じてプレジデントアドレスのどちらかを選択してください。

M ミドルアドレス情報

ミドルアドレス	oooosho@school.isseimail.net	
件名タグ	SHO	<input type="button" value="編集"/>
本文ヘッダ	《年少さん連絡》 ▼▼▼▼▼▼▼	<input type="button" value="編集"/>
本文フッタ	▲▲▲▲▲▲ 田んぼの目一斉メール http://npo.isseimail.net/info/	
発信許可者1		<input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="IMA"/>
発信許可者2		<input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="IMA"/>
発信許可者3		<input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="IMA"/>

注意！この登録ボタンではありません。

①

クリック！

このミドルアドレスを削除

発信許可者IMA設定 - Internet Explorer
http://isseimail-dev/

発信許可者IMA設定

・以下の欄に登録先MLアドレスと、登録用暗証番号を入力してください。

配信元レギュラーアドレス
 @isseimail-dev.webmasteris.me

登録用暗証番号

クリック！

④

【2歳児用ミドルアドレスへの設定】

《レギュラーアドレス》
oooosho@school.isseimail.net
《登録用暗証番号》
123456

2-9.

「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」確認

送信側
受信側

【重要】必ずご登録の成否を確認してください。（ミスがありますと配信されません。）

例：B保育園 [受信側]

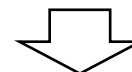
M ミドルアドレス情報

ミドルアドレス	oooosho@school.isseimail.net	
件名タグ	SHO	編集
本文ヘッダ	《年少さん連絡》 ▼▼▼▼▼▼	編集
本文フッタ	▲▲▲▲▲▲ 田んぼの目一斉メール http://npo.isseimail.net/info/	
発信許可者1	ooooooooxx@school.isseimail.net	IMA 削除
発信許可者2		登録 IMA
発信許可者3		登録 IMA

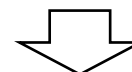
※注意事項

このミドルアドレスを削除

入力した通りに表示されましたか？



「IMA」という表示に成りましたか？
(それ以外が表示される場合は“失敗”です。)



2-10.

送信側から“告知された分の全て”を入力！

送信側
送信側

操作は入力と確認を繰り返すだけです。

あと2つ！

14～15ページを繰り返せば
設定完了！



お疲れ様！
「連結」の設定、
簡単にできますね。



第三章



まとめ

『田んぼの目一斉メール』は元々連結可能なシステムです。今回、それを「誰でも簡単に！」と致しました。

この「連結」により受ける効果は、個々に異なるものと考えられますが、私達はその最大効果を次のように考えております。

《送信側》

田んぼの目一斉メールシステムは、登録者（メール受信者：保護者）の「100%加入!」、「アドレス変更の自己更新」、「関心事の共通するグループ別け」を最も大切な実現課題として設計、実施された一斉メールシステムです。

そして、そのことはほぼ達成されております。

したがって、「連結」により得られる登録者（メール受信者）は“質”と“量”共に優れたメール受信者といえ、それが一瞬にして得られます。

《受信側》

受信側団体様は職員の手間を一切かけずに、登録者（メール受信者：保護者）の方々への有益な情報を随時お知らせすることが可能となります。



この「連結」機能設定により、通常の田んぼの目一斉メールの各機能で使用可能、不可能は以下の通りです。

「連結」機能設定により“できること”。

1. この「連結」機能の設定により、提携する他の複数の団体のご登録者宛に、一斉にメールを送信することが可能となります。
2. この「連結」設定により、“送信側”は他の団体の田んぼの目一斉メールのプレジデント、ミドルアドレスの発信許可者として登録することが出来ます。（★したがって送信側は、受信側のプレジデント、ミドルアドレスの発信許可者として配信することが出来るようになります。）
3. “送信側”から一斉配信が行われた場合、件名のタグや本文のヘッダ・フッタなど、メールの内容の加工については、“送信側”の田んぼの目の設定が踏襲されます。
《理由》発信元を明確にするためです。

「連結」機能設定により“できないこと”。

1. 連結には、“送信側”と“受信側”のどちらか一方の設定のみとなります。
《理由》設定が複雑となり、発信事故を避けることが目的です。
2. 連結時の送信側からの「かえる君」の送信は可能ですが、“集計機能”はご利用になれません。
《理由》この「かえる君」は安否確認等を目的に設置されています。登録者の環境を良く知る個々の現場（園、学校など）単位での集計が最も効果的であるとの考えが根拠です。
3. プレジデント、ミドル共に、自ML配下にあるレギュラーアドレスを「連結」することはできません。
《理由》メールの無限増殖が発生するためです。

以上を一口で説明！

“送信側”は、

- ①「連結」機能を「使用する（送信側）」と設定。
- ②「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」の2つを発行する。
- ③“受信側”へその告知。

だけでOK！

“受信側”は、

- ①「連結」機能を「使用する（受信側）」と設定。
- ②“送信側”から告知された「レギュラーアドレス」&「登録用暗証番号」を登録する。

だけでOK！

それだけで、

それぞれの団体でご使用の田んぼの目同士をリンクさせ、他の団体登録者への配信を可能！

となるのね！

簡単でしょ！



3-3.

メモ

送信側
受信側

※最初に設定したことなど、引継ぎの際の内容メモとしてご利用下さい。